

市町村名		大宜味村												
平成 2 4 年度（繰越）沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】														
事業番号・事業名		1-②「長寿と癒しの森」整備事業			沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所		第3章－3－(2)－ウ							
担当部課名		企画観光課		事業実施(予定)年度		平成 2 4 ～ 2 8 年度		世界水準の観光リゾート地の形成						
						沖縄振興基本方針該当箇所		Ⅲ－1－(1)						
事業内容		大宜味村の三大重点プロジェクトに位置付けている「長寿と癒しの森」の整備に向けて、具体的な実施計画を作成し、沖縄北部やんばる地域特有の自然等を生かした体験型観光が実施できるよう環境整備を行う。												
実施方法		☐ 直接実施 ☒ 委託 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ その他（ ）												
予算額・執行額【単位:千円】 （「交付金」＋「市町村負担」ベース）				24年度		24年度(繰越)		25年度		26年度		27年度		
		予算の状況	(a)当初予算額	6,510		－								
			(b)予算現額	6,510		－								
			(c)増減額(b-a)			－								
			(d)繰越額	－		6,510								
			A. 計(b+d)	6,510		6,510								
		B. 執行済額				6,510								
		うち交付金充当額				5,208								
		次年度繰越額		6,510										
		執行率（％）(B/A)				100.0%								
予算の状況の説明		計画策定の熟度を高めるため、業務期間の延長を行なったため委託費、6,510千円を次年度に繰り越した。												
活動目標(指標)及び達成状況		H24活動目標(指標)			達成状況									
					24年度		25年度		26年度		27年度			
		長寿と癒しの森整備計画の作成 (基本方針、ゾーニング、導線等の計画作成)	目 標	(計画作成)		()		()		()				
			実 績	計画作成										
			目 標	()		()		()		()				
			実 績											
達成状況説明		整備計画の策定を行うため、平成24年度中に5回の検討会を行ない、平成25年7月末までに4回の検討会と6回のワーキングを行った。												
成果目標(指標)及び進捗状況		H24成果目標(指標)			基準値(年度)		24年度		25年度		26年度		目標値(年度)	
		長寿と癒しの森整備計画の作成・フロントゾーン ウェルネスセンター整備計画・森の体験ゾーン	目 標	(無し)		(計画作成)		()		()		()		
			実 績			計画作成								
		[参考指標]			目 標	()		()		()		()		
					実 績									
		進捗状況説明		整備計画の策定を行うため、平成24年度中に5回の検討会を行ない、平成25年7月末までに4回の検討会と6回のワーキングを行った。										

取組の検証	推進上の留意点 (推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証 (効率の更なる向上の視点)
	・整備計画では、癒しプログラム (案) や実行体制と展開方針、長寿と癒しの森のゾーニング計画、中核拠点整備計画、事業推進体制の整備等が計画されたが、「長寿と癒しの森」構想の内容や意義等が村民全体に深く浸透しておらず、気運の盛り上がりには欠けるとともに、事業に必要な財源確保の問題等がある。 ・既存の補助メニューの活用にあたり、関係課との連携を図り、導入可能な事業を早期に検討する必要がある。	・構想の位置づけを明確にするとともに、具体化に向けた計画と行動及び啓発を行ない、協働体制を構築する必要がある。 ・事業推進体制で各地区と住民の役割として、事業への参加、情報の提供、プログラム展開の連携、人材の提供等々があり、住民がこれらの役割を担うことで村内へ「長寿と癒しの森」構想を浸透させていく。
今後の取り組み方針		
・計画に基づく推進体制を早期に立ち上げ、官民一体となった推進体制の構築を図り、中核拠点施設・インフラ整備の実施に向け、既存の補助メニューや一括交付金の活用を検討し、財源の確保を行う。		

資金の流れ (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位:千円)				
総事業費	交付対象 事業費	交付金 充当額	市町村 負担金	交付対象 外経費
6,510	6,510	5,208	1,302	

大宜味村
6,510千円

→

委託料
6,510千円

→

昭和株式会社
沖縄支社
6,510千円

大宜味村長寿と癒しの森
整備計画作成業務委託

資金の 使途の 流れ、 点検 評価・ 費目	評価	点 検 項 目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	本委託業務は地方計画の有資格・同種の実績・技術敵能力を考慮した上で業者を選定し、指名競争入札をおこなっているため妥当であったと考える。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	

市町村名		大宜味村												
平成 2 4 年度（繰越）沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】														
事業番号・事業名		1-⑥ 結の浜公園整備事業			沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所		第3章－3－(2)－ウ							
担当部課名		企画観光課		事業実施(予定)年度		平成 2 4 ～ 2 8 年度		世界水準の観光リゾート地の形成						
						沖縄振興基本方針該当箇所		Ⅲ－1－(1)						
事業内容		平成19年度に完成した公有水面埋立地「結の浜」において、サンセットと緑の山々などの良好な自然環境を生かし、観光振興の受入体制を強化するため、村民や観光客等が交流できる拠点公園を整備する。												
実施方法		☐ 直接実施 ☒ 委託 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ その他												
予算額・執行額【単位:千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)				24年度		24年度(繰越)		25年度		26年度		27年度		
		予算の状況		(a)当初予算額		262,510		—						
				(b)予算現額		266,696		—						
				(c)増減額(b-a)		4,186		—						
				(d)繰越額		—		261,236						
				A. 計(b+d)		266,696		261,236						
		B. 執行済額		5,460		258,527								
		うち交付金充当額				211,189								
		次年度繰越額		261,236										
		執行率(%) (B/A)		2.0%		99.0%								
予算の状況の説明		・工事請負費について工法変更等の必要が生じたため、工事費261,236千円を次年度に繰越した。												
活動目標(指標)及び達成状況		H24活動目標(指標)			達成状況									
					24年度		25年度		26年度		27年度			
		結の浜公園整備測量設計の実施			目 標	(設計・造成・遊具設置・駐車場等)		()		()				
		結の浜公園整備工事の実施(造成、植栽、駐車場等舗装、遊戯施設等)			実 績	設計・造成・遊具設置・駐車場等								
					目 標	()		()		()				
					実 績									
達成状況説明		平成24年度に設計を完了し、繰越後の平成25年度に工事(造成、駐車場等舗装、遊具設置等)を実施した。												
成果目標(指標)及び進捗状況		H24成果目標(指標)			基準値(23年度)		24年度		25年度		26年度		目標値(年度)	
		・結の浜公園整備測量設計の実施			目 標	(なし)		(設計・造成・遊具設置・駐車場等)		()		()		
		・結の浜公園整備工事の実施(造成、植栽、駐車場等舗装、遊戯施設等)			実 績			設計・造成・遊具設置・駐車場等						
		[参考指標]			目 標	()		()		()		()		
					実 績									
		進捗状況説明		平成24年度に設計を完了し、繰越後の平成25年度に工事(造成、駐車場等舗装、遊具設置等)を実施した。										

取組の検証	推進上の留意点 (推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証 (効率の更なる向上の視点)
	・本事業における土工 (造成工事含む) において、有識者から海岸沿いであるため、盛土 (2m～2.5m) による越波対策を実施することが重要であるとの意見があり、造成工事、芝生工事着工後の養生期間が必要となり、繰り越しを行った。 ・結の浜は西海岸に面し、潮風の影響が強いことから、厳しい環境圧を軽減する必要があることや、サンセットと島影・緑の山々などの自然環境にマッチした景観を創出するため、防風・防潮機能を併せた植栽を行う必要がある。	・平成24年度において、造成、駐車場等舗装、遊具設置等を行ったが、植栽についても引き続き行う必要がある。 ・植栽による公園緑化を行うことで、周辺の景観との調和がなされ、良好な自然環境を創出し、潮風の緩和等防風・防潮機能が期待できる。
今後の取り組み方針		
平成25年度事業において、埋立地中央部公園エリア (海岸沿い) の造成・植栽を実施する。		

資金の流れ (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位:千円)				
総事業費	交付対象 事業費	交付金 充当額	市町村 負担金	交付対象 外経費
263,987	263,987	211,189	52,798	

大宜味村
263,987千円

委託料
5,460千円

工事請負費
258,527千円

(株)レキオコンサルタント
5,460千円

(株)丸孝組
91,323千円

(有)一円産業
85,894千円

(有)丸金開発
20,376千円

(株)沖縄装美工業
24,045千円

(有)公園沖縄
36,889千円

測量設計業務

土木工事 (1工区)

土木工事 (2工区)

設備工事

南側遊具設置工事

北側遊具設置工事

資金の 使途の 流れ、 点検、 評価、 費目	評価	点 検 項 目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	設計・土木工事・設備工事については、指名競争入札により決定しており、妥当だと考えている。また、遊具設置工事については、プロポーザル方式により、実績、知識等を勘案した上で選定しており、妥当であったと考えている。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	